

## 第1回地域授業改善協議会

令和4年度

# 日田教育事務所 経営方針について

---

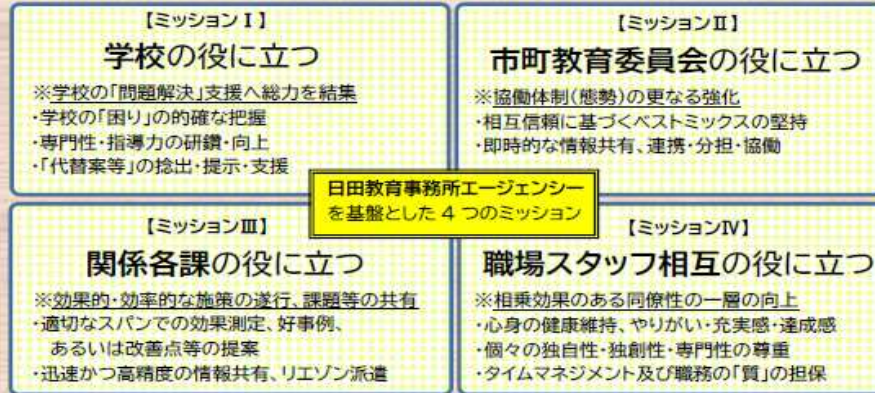
# 令和4年度 日田教育事務所 経営方針

## 【基本理念】

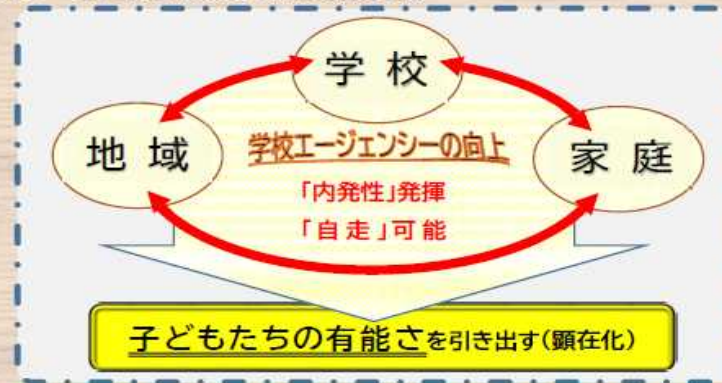
“チーム日田” 共同エージェンシーを高める  
～「Society5.0を生きる子どもの力と意欲の向上」をめざして～

《エージェンシーとは》変化を起こすために自分で目標を設定し、振り返り、責任を持って行動する能力  
(OECD Education 2030)

## 【行動規範】（基本的な考え方）



## 【ゴールイメージ】 ※全体最適を常に意識する





## ビジョン＝基本理念

“チーム日田” 共同エージェンシーを高める

～「Society5.0を生きる子どもたちの力と意欲の向上」をめざして～

## 《エージェンシーとは》

---

変化を起こすために、  
自分で目標を設定し、  
振り返り、  
責任を持って行動する能力

(OECD Education 2030)

役に立つこと



## 【ミッションⅠ】

### 学校の役に立つ

- ※学校の「問題解決」支援へ総力を結集
- ・学校の「困り」の的確な把握
- ・専門性・指導力の研鑽・向上
- ・「代替案等」の捻出・提示・支援

## 【ミッションⅡ】

### 市町教育委員会の役に立つ

- ※協働体制(態勢)の更なる強化
- ・相互信頼に基づくベストミックスの堅持
- ・即時的な情報共有、連携・分担・協働

日田教育事務所エージェンシー  
を基盤とした4つのミッション

## 【ミッションⅢ】

### 関係各課の役に立つ

- ※効果的・効率的な施策の遂行、課題等の共有
- ・適切なスパンでの効果測定、好事例、  
あるいは改善点等の提案
- ・迅速かつ高精度の情報共有、リエゾン派遣

## 【ミッションⅣ】

### 職場スタッフ相互の役に立つ

- ※相乗効果のある同僚性の一層の向上
- ・心身の健康維持、やりがい・充実感・達成感
- ・個々の独自性・独創性・専門性の尊重
- ・タイムマネジメント及び職務の「質」の担保



## 【ミッションⅠ】 学校の役に立つ

- ※学校の「問題解決」支援へ総力を結集
- ・学校の「困り」の的確な把握
- ・専門性・指導力の研鑽・向上
- ・「代替案等」の捻出・提示・支援

学校がどのように  
感じているか？

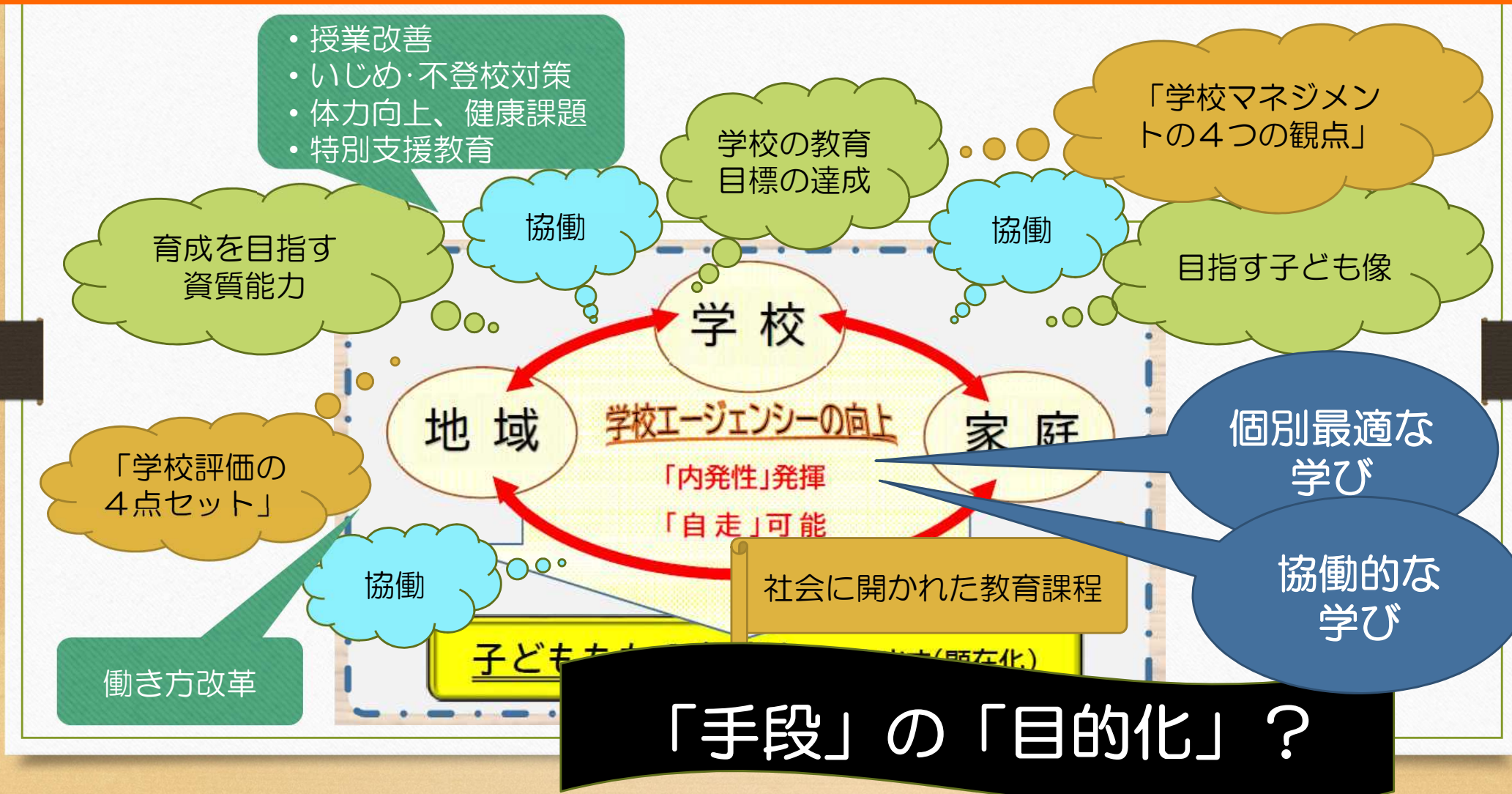
施策の活用を学校  
の実情を鑑みて  
『翻訳』できる  
か？

「ダメ出し？」で  
終わっていないか？

教育事務所は  
個業だけではなく  
協業で成果を出す！！

# 日田教育事務所の経営方針について

役に立つ日田教育事務所





## 子どもたちの有能さを引き出す(顕在化)

潜在的な

目指す学校の姿



子どもたちの有能さを引き出す(顕在化)

- 「教育」自体も「エコシステム」の一部である
- 教員、生徒、保護者、地域による意思決定を行う
- (上記の) 皆が責任を持つ
- 学習のプロセス重視で評価、改善を行う
- 非線形型発達モデル (⇔型にはまった、標準化された発達モデル) を想定する
- 「診断的評価」重視 ⇒ 「形成的評価」重視へ
- 生徒の能動的な学習への「参画」を重視する

# 「いろは歌」より(広瀬淡窓) 1782年5月22日 ~1856年11月28日

「鋭きも鈍きも共に捨て難し 錐と槌とに使い分けなば」

## ○咸宜園の教育

個性を生かすという敬天の真意に発し、そこで学ぶ塾生が己の本性に対する深い自覚を持ち、俊秀、英才の中にあつた多数の平凡な人々も、己を磨くことに全力を注いだ